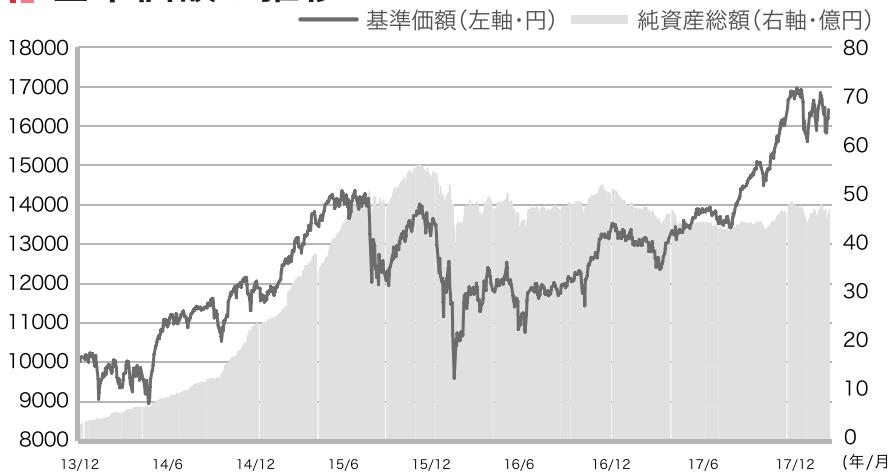




2018年3月30日付

## 基準価額の推移



## 分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2014年12月18日)	第2期 (2015年12月18日)	第3期 (2016年12月19日)	第4期 (2017年12月18日)
0円	0円	0円	0円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

## 基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
▲0.75%	2.28%	13.90%	28.02%	27.21%	63.86%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

## チーフポートフォリオマネージャーより

### 受益者の皆様へ

3月の内外金融市場は、2月に発生した米国発の世界的な株価調整の影響が残る中、米中貿易戦争の激化懸念が加わったことで、世界的な株式相場の下落が続きました。

また、世界経済自体も昨年10月から12月の力強い局面からやや減速する経済指標が散見される状況になっています。世界的な景気拡大局面には大きな変化はみられませんが、内外の政治の不安定などの要因も含め、明確な上昇相場に移行するにはもうしばらく時間を要すると考えています。

さて、3月の当ファンドは市場が続落するなかでも-0.75%の下落にとどめることが出来ました。年初来でもプラスのリターンを維持しています。組入銘柄については、円高を想定して内需銘柄として情報・通信銘柄や創薬ベンチャーなどへの組入を増やしています。また、株式組入比率についても月末時点で87.2%とほぼ前月レベルにして慎重な姿勢で対応しています。

当面、株式市場は下値を高める展開と考えています。不透明な外部環境の中でも業績を伸ばしていく企業への投資を丹念に続けて参ります。引き続き、ご期待ください。



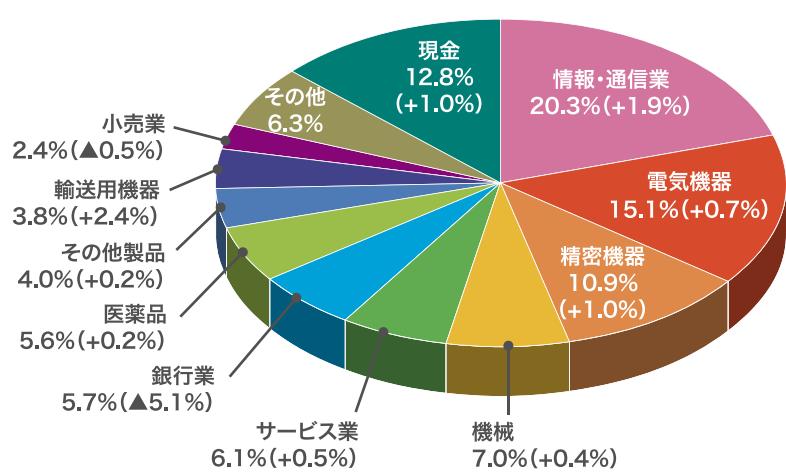
代表取締役社長  
兼最高運用責任者 伊井 哲朗

## 市場概況

3月の東京株式市場は、様々の内憂外患から日経平均株価は乱高下となりました。2日にトランプ大統領が鉄鋼、アルミニウムの輸入制限発動を表明。米国が保護貿易に傾くとの懸念から日経平均は初日から3日間で1,026円の下落となりました。その後、輸入制限はカナダ、メキシコを除外との報道から米国の保護貿易懸念が和らいだことで戻り歩調に転じ、13日に日経平均はそれまでの下落をほぼ取り戻しました。中旬以降は、トランプ大統領のティラーソン国務長官解任で米政権運営への懸念が高まることや、国内では森友問題をめぐる安倍政権の支持率低下から株価は軟調な展開でした。一旦収まったとみられた米中貿易摩擦懸念が再燃したことでの22日に米国株が大幅安となり、翌23日に日経平均株価は前日比974円下落(-4.51%)となる大幅安となりました。その後27日に、米紙が貿易摩擦問題解決に向けた米中の水面下交渉の可能性を報じたことから株価は大幅反発。森友問題でも佐川氏証人喚問が難なく通過したことで月末に向けて戻りに転じ日経平均は前月比613円安の21,454円で終えました。

トレーディング部 渕上 幸男

## 業種別構成比 ( )内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

## 運用状況

### ◎主な投資行動

3月は、月初の2日に日経平均が21,000円近辺まで下落する中、電気機器、化学などを買い増し、株式等組入比率を前月末の88.2%から92%程度まで引き上げました。その後、月中にかけては概ね同比率を90%~92%の水準でコントロールしました。30日には、日経平均が21,500円近辺まで戻りを試す中、輸送用機器、情報・通信業、化学などを買い増す一方で、銀行業、証券・商品先物取引業、保険業など金融関連株を中心に一部売却し、月末の同比率を87.2%まで引き下げました。引き続き、やや株式市場の下落リスクを意識したポートフォリオ構成としました。

シニア・アナリスト 末山 仁

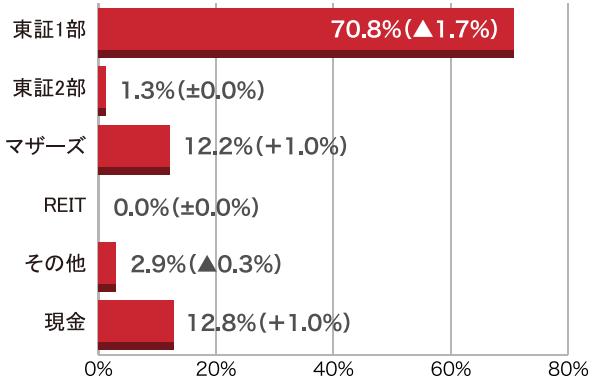
### ◎ファンド月間リターンとその要因

3月の月間リターンは0.75%の下落となりました。主な要因は、組入比率が相対的に高い電気機器や精密機器が下落したことや、3月末に組入比率を引き下げた銀行業が下落したことなどによるものです。当ファンドは絶対リターンを重視しており、ベンチマークは設けていません。参考として、TOPIX配当込は2.04%下落、日経平均は2.78%下落しました。

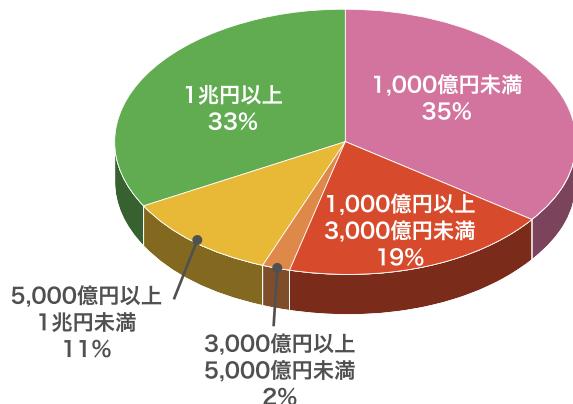
シニア・アナリスト 末山 仁

- 組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

## 市場別構成比 ( )内は前月比



## 時価総額別構成比



## 組入上位10銘柄の紹介

(2018年3月30日現在)

銘柄名		概要
業種	組入比率	
ソニー		新中期経営計画がスタートする2018年度より、吉田新社長のもと、「aibo」を起爆剤に民生エレクトロニクス再生を進め、“ユーザーに感動を与える”平井イズム継承により、“元気なソニー”的復活を期待。
電気機器	4.2%	
CYBERDYNE		筑波大学大学院教授が起業した大学発ベンチャー企業。身体機能を改善・補助・拡張することができるロボットスーツ医療機器HALを開発。超スマート社会(Society5.0)の実現を目指す。
精密機器	4.2%	
島津製作所		中期経営計画の初年度にあたる2017年度決算は、主力の計測機器や、半導体製造装置向けのターボ分子ポンプ(機械式真空ポンプ)が牽引し、3四半期累計の売上高、営業利益、経常利益、純利益が過去最高を更新する順調な滑り出し。
精密機器	3.5%	
任天堂		据え置きゲーム機ハード、ソフトの総合大手。2017年に発売した新型据え置きゲーム機「Switch」およびソフトの販売が好調に推移。今後は有力新作ソフトの拡充に加えて、オンライン機能や「LABO」など新しいあそびの提案などに注目。
その他製品	3.5%	
エムスリー		医療従事者向け情報サイトで製薬会社への情報提供支援事業、医薬の研究開発のe化を推進する治験事業を展開。MR君(医療情報提供サービス)の持続的な成長に加えて、治験のe化を推進する「治験君」が第2の成長エンジンへ。
サービス業	3.4%	
ペプチドリーム		2006年7月に設立された独自技術である特殊ペプチドで新薬候補創製の事業に特化する創薬ベンチャー。従来の低分子化合物や抗体医薬品では難しい疾患標的に強力に作用する革新的な新薬を生み出す可能性を秘める。
医薬品	3.4%	
マネーフォワード		2017年にマザーズ上場。「お金を前へ。人生をもっと前へ。」をミッションに掲げる日本を代表するFintechの雄。自動家計簿MFは600万人ユーザーを突破。
情報・通信業	3.2%	
三菱UFJフィナンシャル・グループ		国内最大の総合金融グループ。今後の事業戦略方針「MUFG再創造イニシアティブ」を通じた、「日本と世界の健全な発展を支え、ステークホルダー全体の持続的な成長」の実現に期待。
銀行業	3.2%	
トレンドマイクロ		ウィルス対策ソフト世界3位、総合サイバーセキュリティに強み。世界的に高まり続けるサイバーセキュリティ需要を背景に、ネットワーク・クラウド・標的型対策などトータルソリューションの提供によってシェアアップを目指す。
情報・通信業	3.0%	
ヤフー		2018年度より川邊新社長のもと、「スマートフォンの会社」+「データの会社」になることを目指した挑戦が始まる。新しいヤフーへ加速。
情報・通信業	3.0%	

● 業種については東証33分類に基づいて記載しております。 ● 比率は純資産総額を100%として計算しております。

※2018年1月より、銘柄開示は当月末10銘柄とします。

## 未来予想図～20-20vision～

4月1日から「がんゲノム(遺伝情報)医療」が全国111病院でスタートしました。がんゲノム医療とは、がん患者個々の遺伝子を解析してどの遺伝子に異常があるか見つけ、その結果に基づいて最適な治療薬を選択するなどの治療方針を決定するもので、効果が高く副作用の少ない医療として期待されています。今回臨床試験の対象となるのは、標準的な治療が効かなくなったり進行がんや希少がんなどで、実際に遺伝子の異常にに基づいた治療を受けられるのは検査した患者の10~20%になる見通しです。

今回スタートしたがんゲノム医療は、がんゲノム医療推進コンソーシアムの一環として、がんゲノム情報の集積・利活用により革新的な新薬の開発やゲノム医療提供支援などを実現することで、国民がより有効で安全な個別化医療を早期に受けられることを目的としています。この背景として、がんは1981年から死因第1位であり、現状では生涯のうち約2人に1人が罹患すると推計され、国民の生命と健康にとって今後も対策を強化しなければならない重大な疾患であるということです。第3期がん対策推進基本計画(2018年3月9日閣議決定)では、「がんの予防」、「がん医療の充実」、「企業がんとの共生」が2022年度までの全体目標3本柱とされ、中でもがんゲノム医療は患者本位のがん医療の実現として具体的に取り上げられています。

日本は世界一の高齢社会であり、がんゲノムを集積・利活用できる環境は恵まれていると言えるでしょう。現時点で日本はゲノム医療の普及において、欧米だけでなく、中国や韓国から相当な遅れを取っていますが、日本固有の好環境を大いに活用して、革新的な治療法の開発や医療費削減への仕組みを構築する可能はあると思っています。がんゲノム医療の基盤は国民共有の財産であり、国益に資する日本企業の利益・時価総額の増大などの経済効果を期待しています。



シニアアナリスト兼  
ポートフォリオマネージャー  
鎌田 聰

## II コモンズPOINTからのお知らせ

### 【コモンズ9周年】

「知的障害の方の力強い泳ぎに驚きました。」(60代男性)「身内に障害をもった者がいるのですが、それでも障害の種類というものを考えたことがありませんでした。今後見守させていただこうと思います。」(30代女性)

コモンズ9周年イベントにて、コモンズPOINT応援先 一般社団法人日本知的障害者水泳連盟 (<http://jsfpid.com/>) 事務局長 黒田さんに活動の説明をいただき、そして実際の大会の様子を動画にて紹介いただきました。上記コメントはご参加くださったお仲間からの感想の声です。同連盟はファンドの投資先企業と共にブース出展してくださったり、こどもトラストセミナーにも参加してくださいました。

黒田さんからの「どうしたらもっと多くの子どもたちが知的障害者水泳の大会に観戦にきてくれだろう?」という相談に、子どもたちは「友達をさそおう!」「お菓子の会社とコラボをしよう!」「開会式、閉会式を楽しくやろう」など様々なアイディアを出し、メイン会場にて発表してくれました。この日実際に募金箱に集まった寄付は、選抜選手たちが公式大会の時に使う水筒の製作費に活用される予定です。当日の様子はこちらもご覧ください。

[https://park.common30.jp/2018/04/blog-post\\_4.html](https://park.common30.jp/2018/04/blog-post_4.html)



コモンズPOINT担当 馬越 裕子

## II お知らせ

### ◎Pick up!セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧下さい。

<http://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
コモンズ投信 運用報告会	大阪	4月14日(土) 15:00~17:00	大阪府大阪市(AP大阪駅前梅田1丁目)
	福岡	4月15日(日) 14:00~16:00	福岡県福岡市(アクロス福岡)
	名古屋	4月21日(土) 14:30~16:30	愛知県名古屋市(リンクあいち)
	東京	4月22日(日) 14:30~16:30	東京都中央区(FinGate)
つみたてを活用した 「普通の人」のための資産づくりのポイント (ファンド説明会)	4月11日(水) 4月25日(水)	19:00~20:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	5月6日(日)	14:00~15:30	
	5月16日(水)	19:00~20:30	
	5月22日(火)	19:00~20:30	
【お子様連れ】「つみたてNISA」も徹底解説! 今度こそ始める!つみたて投資(初心者編)	4月20日(金)	13:30~15:00	
	4月24日(火)	10:30~12:00	
	5月12日(土)	13:30~15:00	
	5月30日(水)	13:30~15:00	

## || ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願ひ申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行なえない、又は取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

## || その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

## || 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○			○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○		
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第5号	○	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○				
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○		
宇都宮証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第32号	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○	○			

## II ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%（消費税込）が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料（費用）等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## II お申込みメモ

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託設定日	2013年12月27日
信託期間	無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることができます。）
決算日	原則として毎年12月18日（休業日のときは、翌営業日を決算日とします。）
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	（コモンズ投信の場合）1万円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	（コモンズ投信の場合）1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	<p>■コールセンター（受付時間／平日 午前9時～午後5時） <b>03-3221-8730</b></p>	<p>■ウェブサイト <a href="https://www.common30.jp/">https://www.common30.jp/</a></p>
	<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さんに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>	<p>金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2061号 加入協会 一般社団法人投資信託協会 <b>コモンズ投信株式会社</b> 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階</p>